

第2次浅口市総合計画 後期基本計画

キラリと光る未来そうぞうワクワク都市

概要版



京都大学大学院理学研究科附属天文台 岡山天文台

令和4年3月

岡山県浅口市

まちづくりの理念と将来像

1.まちづくりの理念と将来像

平成28年4月に制定された浅口市民憲章を、まちづくりの理念として設定しています。

浅口市民憲章



いのち輝く、
心豊かな生活に
努めます

文化と歴史、
自然を大切に
守ります

平和を愛し、
国際理解を
深めます

そして、だれもがそれぞれの未来や市の未来に明るい夢や希望を見出すことができるまちを目指して設定した将来像の実現に向けて、様々な取組を進めています。

将来像

キラリと光る 未来そうぞうワクワク都市



計画目標年(令和8年度)の総人口を約**30,500**人と設定します。

【浅口市人口ビジョンにおける目標人口】



※平成27年(国勢調査)、令和2年～令和8年(浅口市人口ビジョン)



2. 将来像の実現に向けた政策

将来像の実現に向けて、4つのテーマに沿った8つの政策に基づく分野ごとの主要施策を展開するとともに、国際社会全体の開発目標であるSDGsの達成につなげます。

将来像の実現に向けた政策

テーマ	政 策
活力と交流	1 地域資源の活用と新たなビジネスの展開による産業力の強化 2 新たな観光展開と移住・定住の促進
支え合いと学び合い	3 だれもが健やかに暮らし支え合う地域づくり 4 夢を育む教育と地域文化の振興
安心と快適	5 自然と共生した安心・安全なまちづくりの推進 6 快適で利便性の高い都市・生活空間の整備
協働と自立	7 住民自治と協働の推進 8 効果的・戦略的な行財政の運営

持続可能なまちづくりの推進へ

SDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月の国連サミットで採択された、国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成を目指す国際社会全体の17の開発目標のこと



主要施策の展開

1 地域資源の活用と新たなビジネスの展開による産業力の強化



① 多彩な地域資源を活かした農林漁業の振興

- ①農業生産性の向上
- ②農業生産基盤の整備
- ③森林の保全整備
- ④漁業環境の整備

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
農道、水路等の整備延長	386m/年 (H29~R2平均)	300m/年 (R4~R8平均)
ため池の補強整備	1箇所/年 (H29~R2平均)	1箇所/年 (R4~R8平均)
認定農業者数	16人	17人
漁業者数	68人	69人
農業産出額	97,000万円(R1)	92,000万円

③ 楽しさとぎわいを創出する商業の振興

- ①商業の振興
- ②商業立地環境の整備

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
中小企業成長支援事業利用件数【再掲】	6件/年	10件/年 (R4~R8平均)
年間商品販売額	34,989百万円 (H28)	35,000百万円
第3次産業就業者数	6,007人 (H28)	6,000人

② 工業団地を中心とした工業振興と地場産業の育成

- ①立地環境の整備と企業誘致の推進
- ②工業の振興と伝統地場産業の活性化

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
浅口工業団地造成(II期)	—	分譲開始
中小企業成長支援事業利用件数	6件/年	10件/年 (R4~R8平均)
製造品出荷額等	54,221百万円(H30)	55,000百万円
手延べ麺製造事業者数	12事業者(R3)	12事業者

④ 6次産業化や起業支援等による新たな活力の創出

- ①農商工連携による特産品等の開発
- ②地域特産物のPRとICT等を活用した販売ルートの拡大
- ③創業支援の充実
- ④多様な連携の推進と新たな就労・雇用環境の整備

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
農業参入企業数	1社	2社
創業支援等事業による創業者数(第2次、第3次産業)	7人/年	12人/年
6次産業化(商品化)に取り組む生産者数	3人	5人

2 新たな観光展開と移住・定住の促進

① 資源を磨き個性を輝かせる観光の振興

- ①観光資源の磨き上げと新たなコンテンツの創出
- ②受け入れ態勢整備とおもてなしの心の醸成
- ③多様な主体との連携
- ④情報発信の強化

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
SNSを活用した観光PR回数	36回/年 (H29~R2平均)	50回/年 (R4~R8平均)
観光モデルコース造成数	1コース	10コース
市内主要宿泊施設の宿泊者数	7,144人/年	10,000人/年
観光・交流客集客数	9万人/年	25万人/年

② 移住・定住対策の促進

- ①「ふるさと」に対する誇りを高める教育・学習の充実
- ②I・J・Uターンに向けた情報提供の拡充
- ③多様な居住の選択肢づくり

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
移動数(転入一転出)	▲10人	0人
移住相談件数	5件/年	12件/年
空き家情報バンク成約物件数	52件 (H29~R2累計)	65件 (R4~R8累計)
土地情報バンク成約物件数	34件 (H29~R2累計)	45件 (R4~R8累計)

3 だれもが健やかに暮らし支え合う地域づくり

① みんなの健康づくりのための保健・医療体制の充実

- ①感染予防対策の徹底
- ②新たな生活様式を踏まえた健康づくり
- ③各種健康診査の充実
- ④国民健康保険の安定運営

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
特定健康診査受診率	23.4%	32.0% (R5)
一人当たり医療費	446,849円/年	420,000円/年

② 市民相互に支え合う地域福祉の充実

- ①地域福祉計画の推進
- ②地域福祉意識の啓發
- ③自立支援プログラムの策定
- ④重複化する課題を抱えた家庭への支援の充実
- ⑤避難行動要支援者名簿等の活用

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
自立支援プログラムによる支援世帯数	3世帯	10世帯 (R4~R8 累計)
避難行動要支援者個別計画の作成件数	1,675件	2,000件

③ 安心して産み育てることができる子育て支援の充実

- ①出産・育児・保育サポートの充実
- ②放課後児童健全育成事業の充実
- ③遊び・交流の場の整備・充実
- ④子ども家庭総合支援拠点の設置
- ⑤子どもの貧困への対応 ⑥要保護児童等への対応

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
保育の確保量	739人	777人
放課後児童クラブの確保量	529人	599人
妊娠婦個別対応数	604人	600人
地域子育て支援センター(つどいの広場)利用者数	5,436人	7,250人

④ 生きがいを持って暮らせる高齢者福祉の充実

- ①一般介護予防事業の推進
- ②介護予防や在宅医療等の正しい知識の普及啓発
- ③住み慣れた地域で安心して生活できる地域づくり
- ④シルバーパワーの有効活用

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
認知症サポートー数	9,479人	11,000人
介護予防教室参加者数	2,280人/年 (H29~R2平均)	2,350人/年 (R4~R8 平均)
シルバー人材センター会員数	380人	419人

⑤ 互いに理解しともに生きる障害者福祉の充実

- ①障害者の自立と社会参加の促進
- ②障害者の相談支援機能の強化
- ③障害者福祉意識の啓発
- ④発達障害等に対する支援体制の充実

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
就労継続支援受給者数	125人	138人
地域定着支援受給者数	8人	9人
浅口市障害者相談支援センター相談件数	1,412件	1,553件



京都大学大学院理学研究科附属天文台 岡山天文台

4 夢を育む教育と地域文化の振興

① 幼児教育・学校教育の充実

- ①確かな学力向上の推進
- ②心の教育の推進
- ③体育・健康教育の充実
- ④デジタル社会に対応した教育の充実
- ⑤学校施設の整備・充実

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
家庭学習1日1時間以上の生徒の割合(中学1年生) ※岡山県学力・学習状況調査	83.8%	88.0%
スマートフォンやコンピュータの使い方について家人の人と約束したことを守っている生徒の割合(中学3年生) ※全国学力・学習状況調査	63.7%	70.0%
朝食摂取する生徒の割合(中学3年生) ※全国学力・学習状況調査	89.9%	92.0%
学校に行くのが楽しみな生徒の割合(中学3年生) ※全国学力・学習状況調査	78.0%	83.0%

③ スポーツ活動の振興

- ①スポーツ推進計画の推進
- ②各種スポーツ団体の育成・支援
- ③スポーツ・レクリエーション施設の整備・充実
- ④コロナ禍により変化した社会における運動機会の確保

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
スポーツ施設の利用者数	225,671人 (H29~R2平均)	280,000人 (R4~R8平均)
スポーツ少年団への加入率	20.0%	23.0%
スポーツ・レクリエーション事業数	15事業/年	18事業/年

② 豊かな人生を育む生涯学習の充実

- ①生涯学習の充実 ②青少年健全育成団体の活動支援
- ③社会教育施設の整備・充実

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
公民館講座・短期講座数	27講座/年	30講座/年
公民館利用者数	33,498人/年	50,000人/年
放課後子ども教室実施回数	17回/年	25回/年
貸出図書数	183,493冊/年 (H29~R2平均)	250,000冊/年 (R4~R8平均)

④ 歴史文化の保全活用と芸術文化の振興

- ①歴史・文化的資源の保全・活用
- ②芸術文化活動の振興 ③文化施設の整備・充実

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
文化財のデータベース構築	一	構築済み
文化振興事業数	22事業/年	25事業/年
岡山天文博物館事業数	16事業/年	18事業/年

⑤ グローバルな感性を育む国際交流の促進

- ①国際交流の推進 ②国際的に活躍できる青少年の育成
- ③国際理解教育の推進

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
国際交流事業参加者数	543人/年	600人/年
外国語活動・外国語科年間計画の見直し	実施	実施
ALTを活用した学校以外の事業数	3事業/年	6事業/年

5 自然と共生した安心・安全なまちづくりの推進



① 豊かな自然環境の保全と環境教育の推進

- ①自然環境、動植物の保護と生息環境の保全
- ②地球温暖化防止対策の推進
- ③環境基本計画の見直し
- ④流域圏における自然環境保全の取組
- ⑤自然環境を活用した環境教育の推進

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
環境基本計画の見直し	—	見直し (R4年度)
中学生アンケートにおいて浅口市を好きな理由として「自然環境が豊かだから」を選んだ生徒の割合	35.0%	40.0%

③ 安全を確保する防災体制の整備

- ①防災体制の確立
- ②自主防災組織の育成・強化
- ③消防団の育成・強化
- ④防災意識を高めるための市民への情報提供・普及啓発
- ⑤国民保護措置の推進
- ⑥備蓄品の整備

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
地域防災計画の見直し	見直し (R3)	見直し
国土強靭化地域計画の見直し	策定 (R2)	見直し
業務継続計画・受援計画の策定	—	策定 (R4)
自主防災組織率	70.6%	72.0% (R6)
防災行政無線の設備更新	—	策定 (R5)
備蓄品(食糧)の整備率	88.7%	100.0%

② 資源・エネルギーの循環型社会の形成

- ①一般廃棄物処理基本計画の推進
- ②ごみの分別収集の徹底
- ③ごみの減量化の推進
- ④ごみのリサイクルの促進

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
ごみの排出抑制(総排出量)	12,245トン/年 (暫定値)	10,400トン/年
一人一日当たりごみ排出量	986g/人・日 (暫定値)	936g/人・日
リサイクル率	20.3% (暫定値)	22.0%

④ 治山・治水等防災対策の推進

- ①河川・水路等の整備・改修
- ②土砂災害対策の推進

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
河川護岸整備及びしゅん 渫実施延長	2,294m/年 (H29~R2平均)	1,500m/年 (R4~R8平均)

⑤ 生活安全対策の推進

- ①交通安全対策の推進
- ②防犯対策の推進
- ③消費者対策の推進

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
死亡事故件数	1件/年 (H29~R2平均)	0件/年 (R4~R8平均)
人身事故件数	72件/年 (H29~R2平均)	50件/年 (R4~R8平均)
防犯カメラ設置数	22台	29台
防犯灯のLED化率	59%	85%

6 快適で利便性の高い都市・生活空間の整備



① 計画的な土地利用の推進

- ①都市計画マスターplanの推進
- ②地区計画・協定等の策定

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
都市計画マスターplanの改定	1次 (H29)	2次 (R5)
地区計画・協定等の策定	2地区 (H29~R2)	2地区 (R4~R8)

② 都市的土地利用を促す市街地の整備

- ①計画的な土地利用の推進
- ②地域連携軸沿線の市街地形成

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
都市計画マスターplanの改定【再掲】	1次 (H29)	2次 (R5)



③ 広域・地域間交流を担う道路網の整備

- ①広域道路網の整備・促進
- ②地域間の交流を担う道路整備
- ③生活道路の整備

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
市道改良率	35.0%	35.5%
市道舗装率	80.1%	80.5%
橋梁等の点検数	419個	425個
国道2号玉島笠岡道路 第II期区間供用開始	—	供用開始 (R7)

⑤ ゆとりある住環境の整備

- ①宅地供給の促進
- ②公営住宅の適切な管理・運営、再編整備
- ③空き家等の対策
- ④公園の整備
- ⑤集落景観づくりの推進

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
土地情報バンク成約物件数 【再掲】	34件 (H29~R2累計)	45件 (R4~R8累計)
空家等対策計画の改定	—	改定 (R4)

④ 市民生活の利便性向上のための公共交通体系の充実

- ①持続可能な公共交通体系の構築
- ②市営バス事業の充実
- ③新たな公共交通の検討

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
民間バス路線数	2路線	2路線
市営バス「浅口ふれあい号」 利用者数	27,928人/年	30,000人/年

⑥ 都市・生活基盤としての上・下水道の整備

- ①上水道の安定供給
- ②公共下水道の整備促進
- ③合併処理浄化槽の設置促進
- ④経営の健全化

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
上水道有収率	91.3%	93.0%
下水道処理(面積)	972ha	1,089.6ha
下水道処理(整備率)	77.2%	83.3%

7 住民自治と協働の推進

① 協働のまちづくりのための市民参画の推進

- ①市民との協働の推進
- ②広聴広報活動の実施
- ③コミュニティ組織の充実と活動の支援
- ④ボランティア・NPO等の育成と活動の支援

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
地域課題解決型協働事業数	39事業 (累計)	50事業 (累計)
人的支援を行った地区・団体数	12地区・団体 (累計)	20地区・団体 (累計)



② だれもが活躍できる社会の実現

- ①人権啓発・人権教育の推進
- ②男女共同参画社会の確立
- ③ワーク・ライフ・バランス等の実現
- ④活躍・就労支援の推進

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
人権相談開催回数	28回/年	36回/年
審議会等への女性登用率	29.97%	30.0%
市民意識調査において 社会全体として男女平等である と答える人の割合	17.1%	20.0%



8 効果的・戦略的な行財政の運営

① 開かれた役所と効率的な行政機構の推進

- ①自治体DXの推進
- ②組織の効率化・再編
- ③職員の資質向上
- ④各種計画の効率的・効果的な推進
- ⑤広域連携・官民連携・官学連携の推進
- ⑥広報紙、ホームページ、インターネットを活用したPR

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
オンラインによる手続可能な行政手続数	1手続	27手続 (R5)
高梁川流域圏成長戦略ビジョンの事業参加数	58事業	60事業
職員研修受講者数	715人/年	750人/年
ホームページ閲覧回数	459,890回/年 (H29~R2平均)	500,000回/年 (R4~R8平均)

② 戦略的で健全な財政運営

- ①健全で効率的な財政運営
- ②自主財源の確保
- ③行政コスト削減
- ④補助金制度の見直し

指標	現状値(R2)	目標値(R8)
経常収支比率	92.1%	92.0%
実質公債費比率	10.1%	10.0%
将来負担比率	将来負担なし	将来負担なし
第4次行政改革大綱・行政改革プラン推進項目達成状況	—	100.0%

総合計画とは

～ 計画策定の目的 ～

本市では、20年・30年後の未来を見据え、平成29年3月に『キラリと光る未来そうぞうワクワク都市』を将来像とした第2次浅口市総合計画を策定しました。

この将来像の実現に向けて、平成30年8月の国立天文台岡山天体物理観測所における京都大学3.8m望遠鏡の完成、令和2年4月の浅口広域都市計画区域※再編、令和7年度の供用開始に向けた国道2号玉島笠岡道路(第Ⅱ期区間(浅口金光IC～笠岡東IC(仮称)間))の整備等、観光・交流や移住・定住につながる多様な取組をはじめ、市民との協働によるまちづくりを進めているところです。

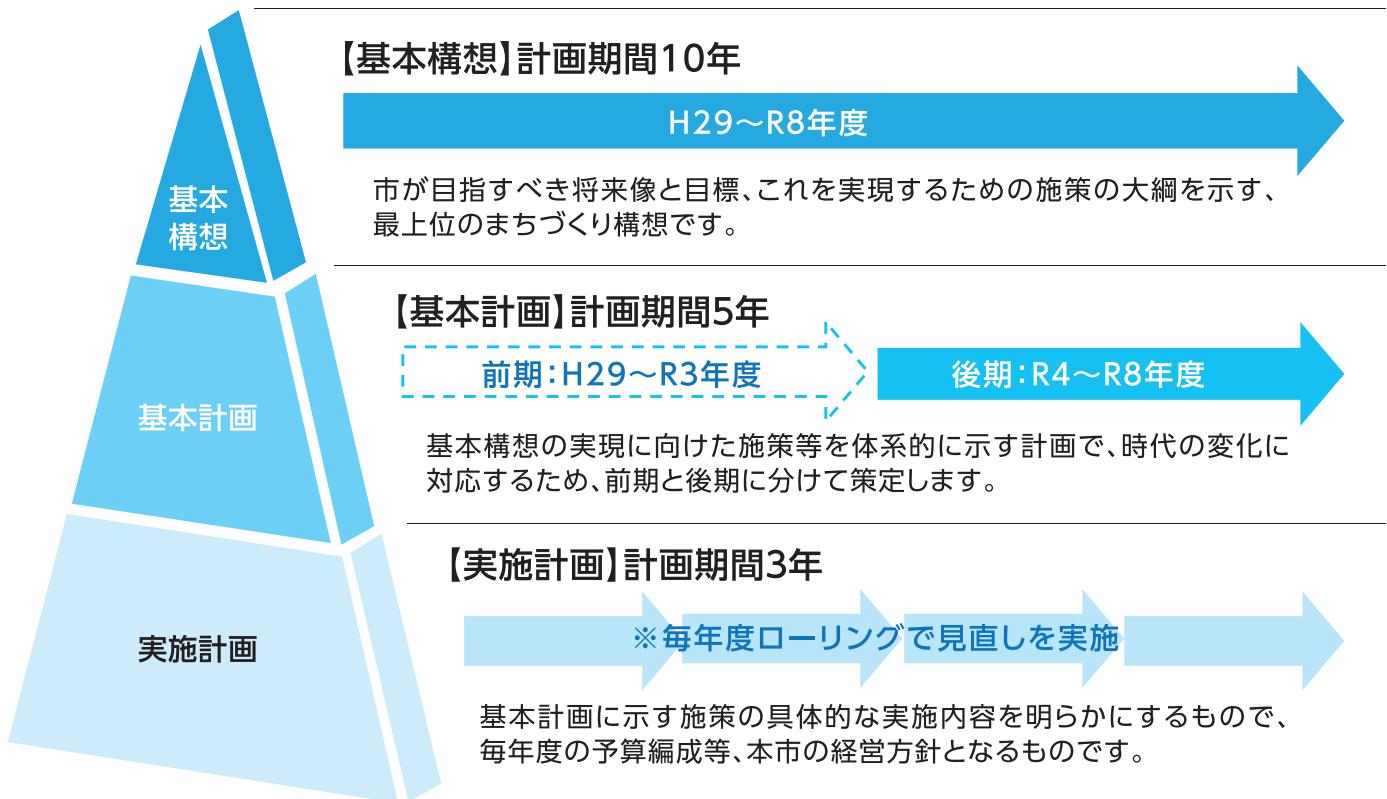
一方、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大は、人口動態だけでなく、経済・社会活動等にも大きな影響を及ぼしており、市民の生活様式だけでなく、DX※化の推進等、コロナ禍の経験も踏まえ、時代の変化に対応したまちづくりが求められています。

こうした状況も踏まえつつ、今後5年間のまちづくりの方策を明確にし、計画的、持続的な行政経営を推進するための指針として、第2次浅口市総合計画後期基本計画を策定します。

※都市計画区域とは、都市計画法により、都道府県知事や国土交通大臣が指定するエリアのこと、都市計画区域は「市街化区域」と「市街化調整区域」、「非線引き区域」に分けられる。

※DXとは、デジタル・トランスフォーメーションの略称で、進化したIT技術を浸透させ、人々の生活をより良いものへと変革させるという考え方。

～ 計画の構成と期間 ～



第2次浅口市総合計画 後期基本計画【概要版】

発行／浅口市 令和4年3月 編集／浅口市企画財政部秘書政策課

第2次浅口市総合計画の詳しい内容は市ホームページをご覧ください。ホームページ <https://www.city.asakuchi.lg.jp>